

2003 年度 委員会活動成果報告

(平成 16 年 3 月 31 日作成)

委員会名	計画設計情報小委員会	主 査 名：柳田 武
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：服部 岑生
設 置 期 間	2000 年 4 月 ~ 2004 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	建築の計画・設計において、IT 技術の効果的な活用がますます重要性を増しており、この観点から、本小委員会では、計画・設計を進める上で重要な情報関連用語を収集整理した「建築情報用語事典」の刊行を企画。更にこれをベースに、ネットワーク上での情報交換のための電子フォーラムへの展開と合わせ、これまで行ってきた設計実務者・研究者の情報交換の場としての計画設計情報研究会の開催、見学会の開催等の活動を進める。	
委員構成 (委員名(所属))	研究者及び設計実務者を中心に構成。 主査：柳田武(日本大学) 幹事：鳥谷部恭通(鳥谷部建築設計研究所) 玉井洋(鹿島建設) 委員：赤木徹也(工学院大学) 位寄和久(熊本大学) 木下芳郎(東京工業大学) 草場藤太(日建設計) 小西敏正(宇都宮大学) 高田典夫(実践女子大学) 高橋大輔(小山工専) 積田洋(東京電機大学) 安原治機(工学院大学) 山極邦之(大林組) 渡邊俊(筑波大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	計画設計情報活用 WG：「建築情報用語事典」の執筆とりまとめ、編集作業のための WG として設置 上記小委員メンバーの内下記の 7 名で WG を構成。主査：鳥谷部恭通、幹事：木下芳郎、委員：草場藤太、高橋大輔、玉井洋、柳田武、山極邦之(所属省略)	
2003 年度予算	131,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	委員会(開催日、出席者数): 7/18(土)9名、10/31(金)6、12/25(木)10、1/23(金)7、2/19(木)8、開催。また、出版に際して最終調整・チェックのために、WG を 4/14(月)5/12(月)開催。いずれも WG メンバー 6 名が出席して編集作業を行った。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) ・2000~2002 年度 計画設計情報研究会・見学会を開催。2003 年度は、 ・「計画・設計のための建築情報用語事典」(日本建築学会編・鹿島出版会刊)を 2003 年 7 月に刊行 ・第 6 回・計画設計情報研究会「建築の計画設計とプロジェクト・マネジメント(PM)」(2003 年 7 月、学会会議室で開催) ・計画設計情報見学会「日建設計東京ビル(飯田橋)」開催(2003 年 10 月) ・第 7 回・計画設計情報研究会「建築の計画・設計における情報活用」 (2004 年 4 月、工学院大学で開催の予定) (上記研究会・見学会等については、小委員会 HP 上で公開している。)
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 設置目的にかかげた委員会活動のうち、建築の計画・設計における情報、という観点から出版物の形にまとめるということにもっとも力を入れ、長年にわたって出版作業をすすめてきたが、今年度やっと出版にこぎつけ、これまでの活動に一応の区切りをつけることが出来た。
その他評価すべき事項	「建築情報用語事典」をまとめるに当たり、キーワードの抽出等において広く意見を集めるため、ネット上で「計画設計情報活用のための電子フォーラム」を試行的に開設した。新年度より新たに「情報設計小委員会」として活動してゆくなかで、本格的な運用へと繋がってゆけば、更に新たな展開が期待される。